

議案第 59 号

明石市保健関係手数料徴収条例及び明石市旅館業法施行
条例の一部を改正する条例制定のこと

明石市保健関係手数料徴収条例及び明石市旅館業法施行条例の一部を改正する条
例を次のように制定する。

令和 5 年 9 月 5 日提出

明石市長 丸 谷 聡 子

明石市保健関係手数料徴収条例及び明石市旅館業法施行条例の一部を改正する条例
(明石市保健関係手数料徴収条例の一部改正)

第1条 明石市保健関係手数料徴収条例(平成29年条例第64号)の一部を次のように改正する。

改 正	現 行
(手数料を徴収する事務及び金額)	(手数料を徴収する事務及び金額)
第2条 市長は、次の各号に掲げる事務につき、当該各号に掲げる名称の手数料を徴収する。 この場合において、当該手数料の金額は、特別の計算単位のあるものについてはその計算単位につき、その他のものについては1件につきそれぞれ当該各号に定める額とする。 (1)～(44) (略) <u>(削 る)</u>	第2条 市長は、次の各号に掲げる事務につき、当該各号に掲げる名称の手数料を徴収する。 この場合において、当該手数料の金額は、特別の計算単位のあるものについてはその計算単位につき、その他のものについては1件につきそれぞれ当該各号に定める額とする。 (1)～(44) (略) <u>(45) 魚介類行商条例(昭和39年兵庫県条例第61号)第5条第1項の規定に基づく魚介類行商の登録の申請に対する審査 魚介類行商登録申請手数料 500円</u>
<u>(45)</u> (略)	<u>(46)</u> (略)
<u>(46)</u> (略)	<u>(47)</u> (略)
<u>(47) 旅館業法第3条の2第1項、第3条の3第1項又は第3条の4第1項の規定に基づく旅館業の許可を受けた者の地位の承継の承認の申請に対する審査 旅館業許可地位承継承認申請手数料 7,400円</u>	<u>(48) 旅館業法第3条の2第1項又は第3条の3第1項の規定に基づく旅館業の許可を受けた者の地位の承継の承認の申請に対する審査 旅館業許可地位承継承認申請手数料 7,400円</u>
<u>(48)</u> (略)	<u>(49)</u> (略)
<u>(49)</u> (略)	<u>(50)</u> (略)
<u>(50)</u> (略)	<u>(51)</u> (略)
<u>(51)</u> (略)	<u>(52)</u> (略)
<u>(52)</u> (略)	<u>(53)</u> (略)
<u>(53)</u> (略)	<u>(54)</u> (略)
<u>(54)</u> (略)	<u>(55)</u> (略)
<u>(55)</u> (略)	<u>(56)</u> (略)
<u>(56)</u> (略)	<u>(57)</u> (略)
<u>(57)</u> (略)	<u>(58)</u> (略)
<u>(58)</u> (略)	<u>(59)</u> (略)
<u>(59)</u> (略)	<u>(60)</u> (略)
<u>(60)</u> (略)	<u>(61)</u> (略)
<u>(61)</u> (略)	<u>(62)</u> (略)

<u>(62)</u> (略) <u>(63)</u> (略) <u>(64)</u> (略) <u>(65)</u> (略) <u>(66)</u> (略) <u>(67)</u> (略) <u>(68)</u> (略) <u>(69)</u> (略) <u>(70)</u> (略) <u>(71)</u> (略)	<u>(63)</u> (略) <u>(64)</u> (略) <u>(65)</u> (略) <u>(66)</u> (略) <u>(67)</u> (略) <u>(68)</u> (略) <u>(69)</u> (略) <u>(70)</u> (略) <u>(71)</u> (略) <u>(72)</u> (略)
以 下 略	以 下 略
備考 1 改正部分は、下線の部分である。 2 改正の欄に「(削 る)」とある場合は、現行の欄の改正部分を削る。 3 現行の欄に「(新 設)」とある場合は、改正の欄の改正部分を加える。	

(明石市旅館業法施行条例の一部改正)

第2条 明石市旅館業法施行条例(平成29年条例第49号)の一部を次のように改正する。

改 正	現 行
<p>(施設の指定等)</p> <p>第9条 法第3条第3項第3号(法第3条の2第2項、<u>第3条の3第2項及び第3条の4第3項</u>において準用する場合を含む。)に規定する条例で定める施設は、次のとおりとする。</p> <p>(1)～(5) (略)</p> <p>2 法第3条第4項(<u>法第3条の2第2項、第3条の3第2項及び第3条の4第3項</u>において準用する場合を含む。)に規定する条例で定める者は、次のとおりとする。</p> <p>(1)～(3) (略)</p> <p>第10条 (略)</p> <p>(宿泊を拒むことができる事由)</p> <p>第11条 <u>法第5条第1項第4号</u>に規定する条例で定める事由は、次のとおりとする。</p> <p>(1)～(5) (略)</p> <p style="text-align: center;">以 下 略</p>	<p>(施設の指定等)</p> <p>第9条 法第3条第3項第3号(法第3条の2第2項<u>及び第3条の3第3項</u>において準用する場合を含む。)に規定する条例で定める施設は、次のとおりとする。</p> <p>(1)～(5) (略)</p> <p>2 法第3条第4項_____</p> <p>_____に規定する条例で定める者は、次のとおりとする。</p> <p>(1)～(3) (略)</p> <p>第10条 (略)</p> <p>(宿泊を拒むことができる事由)</p> <p>第11条 <u>法第5条第3号</u>に規定する条例で定める事由は、次のとおりとする。</p> <p>(1)～(5) (略)</p> <p style="text-align: center;">以 下 略</p>
<p>備考</p> <p>1 改正部分は、下線の部分である。</p> <p>2 改正の欄に「(削 る)」とある場合は、現行の欄の改正部分を削る。</p> <p>3 現行の欄に「(新 設)」とある場合は、改正の欄の改正部分を加える。</p>	

附 則

この条例は、生活衛生関係営業等の事業活動の継続に資する環境の整備を図るための旅館業法等の一部を改正する法律(令和5年法律第52号)の施行の日から施行する。ただし、第1条中第2条の改正(同条第48号を改める部分を除く。)は、公布の日から施行する。

(提案理由)

本案は、旅館業法の一部改正により新たに創設された事務に係る手数料を定めるとともに、兵庫県条例の廃止に伴う所要の整備を図ることにつき、条例の一部を改正しようとするものである。